今年で5回目となる国際交流フェスティバル(主催:市国際交流協会)が、おおみやコミュニティセ ンターで2月7日に開催されました。



▲やまがた御城太鼓

この日は晴天に恵まれ、やまがた御城太鼓の力強い音色で幕を開け ました。会場には、市民や海外出身者など300人以上が足を運び、様々 な催し物を観覧し、出演者と一緒に楽しんでいました。

催し物では、西塩子の回り舞台の出演者が、ステージ上で堂々とし た口上を披露し、茨大トリオの演奏では、留学生によるバンドで会場 を沸かせました。他にもギターの伴奏に合わせて、市の歌を全員で合 唱したり、丸めた畳表を一刀両断する抜刀道演武が披露されたりし て、会場からはたくさんの拍手と歓声が上がりました。







▲回り舞台の口上(上段左)、抜刀道演武(上段右) 茨大トリオの演奏(下)



▲海外出身者による着物ショー

昼食はスパイスの効いたネパールカレーを味わい、食の国際 交流となりました。午後は、常陸大宮高等学校ブラスバンド部 による演奏があり、昨年空前のヒットとなった「アナと雪の女 王~Let It Go~」などを披露し、最後はZILダンススクール の鮮やかなキッズダンスが会場を盛り上げました。

またお茶席の開催や、生け花や押し花作品、漆作品や市協会 活動写真の展示も行われ、日本の伝統文化の奥深さを知ると同 時に、国際色豊かな人と文化を身近に感じることができた一日 となりました。



ブラスバンド部の|

▼キッズダンス



ひたまる先生ワークショップ

~ふれあい体験公開講座~

ひたまる先生発足後初となる「ひたまる先生ワーク ショップ~ふれあい体験公開講座~」が、2月22日に おおみやコミュニティセンターで開催されました。

弥七太鼓の勇ましい演奏で開会。健康や文化、教養 など6分野に登録された60人の先生のうち33人が参加 して、それぞれの講座を開講しました。

「ホスピタリティ」や「昔ばなしを聞こう」などの 講話、編み物や押し花、誰でも気軽に楽しめるニュー スポーツなどの体験コーナーが設けられました。ま

た、ねぶた祭りでも使われる武者絵や地場産品の西野 内和紙、漆芸品などが展示されました。陶芸教室で は、実際にろくろを回して体験ができるスペースがあ り、微妙なタッチによって形が変わる器の制作を楽し んでいました。

訪れた100人ほどの市民から「素晴らしい先生がいる ので、ぜひいろいろ教えていただきたい」、「とても丁 寧に教えてくれて分かりやすかった | など次回に期待 する声が寄せられました。



▲太鼓の叩き方を学ぶ参加者



▲ろくろを回して陶芸体験



▲書道の実演も行われました



▲美しい漆芸品に興味津々



▲ニュースポーツにチャレンジ!



▲先生と一緒に編み物体験

※利用される方は、ひたまる先生名簿や市ホームページ等を確認し、ひたまる先生に直接ご相談のうえお申 し込みください。





いっしょにまちづくり





2010年4月に、久慈川の川原でほっこりと「やわらの風水辺コンサート」を開催しま した。客席となる護岸の石段を地域住民が清掃し、砂利や小石の川原を「♪ありのまま の姿♪」のステージに見立て、ゴスペルやギター演奏の中で春を楽しみました。対岸を 走る水郡線やさらさらと流れる水の音がバックミュージックとなり、予想以上の反響で した。

今回新たに、「川と川原と緑を音楽とともにゆっくり楽しみ、大勢の人たちと共有する 時間・空間を通して郷土の誇りや自信、あわせて環境保全への意識を高める | ことをコ ンセプトに「川原の音楽会2015|実行委員会を立ち上げ、5月17日の開催に向けて準備 中です。

やわらかな風を感じながら、皆さんも市の新たな魅力処を探しに出かけてみませんか。



常陸大宮市まちづくりネットワーク 川原の音楽会実行委員長 木村久美子さん



移動市長室



市民の皆さんと、直接まちづくりや市政につ いて気軽に話し合う「移動市長室」を、2月3、 4、10日に市内5地域で開設し、63人の参加が ありました。

参加した市民からは、道路整備やイノシシの 駆除、空き家対策や廃校の活用等について貴重 な意見が出ました。

移動市長室は、皆さんの声を市政に生かして いくため、今後も継続していきます。

白治功労者表彰



▲表彰された角田さん(右端)

角田征一さん(緒川)が民間自治功労者とし て、2月9日に県市長会長より表彰されました。

角田さんは、和太鼓の普及や伝承、地域の活 性化を図るため、和太鼓教室を開設し、後継者 や指導者の育成に力を入れています。さらに福 祉施設での慰問活動や地域の観光イベント、県 外の浅草三社祭や大江戸神輿祭にも出演し、市 をPRしながら活躍しています。

和太鼓フェスティバル

2月8日、市文化センターで「常陸大宮市和 太鼓フェスティバル|が開催されました。

これは、市文化協会の郷土芸能保存部会が主 催した初めての試みで、加盟団体や市内の保育 園など9団体が出演し、最後は合同演奏で締め くくりました。

出演者は日頃の練習の成果を十分に発揮し、 息の合った力強いバチさばきを披露しました。 また迫力ある太鼓の響きに、会場からは大きな 拍手が沸き起こっていました。



▲息の合った合同演奏の様子

民牛委員児童委員が 変更になりました

地区担当の民生委員児童委員に変更がありま したので、お知らせします。 (敬称略)

担当者	担 当 地 区		
三次 重雄 5 57-6075	山方地区 (和田、大久保、和田高山、東和田)		
内田 尚子 ☎56-2075	小舟地区(小舟上)		
	下伊勢畑地区 (光戸、下の下、紺茶、大栗、細内)		

任期:平成27年3月1日~平成28年11月30日



▲新しく委嘱された三人



ミュージックフェスティバル

市内の中学生と高 校生が一堂に会し、 2月14日にミュー ジックフェスティバ ルを開催しました。

演奏会は3部構成 で、各学校の発表や アンサンブル、合同 演奏などを行い、来



場した皆さんに音楽の楽しさや素晴らしさを伝 えることができました。

このフェスティバルは、出演者たちが協力し 合いながら作り上げる地域に根差した演奏会で す。出演者が一体となったこの演奏会に、たく さんの拍手と温かい励ましの言葉が送られまし た。

教育振興大会

2月19日に400人を超える出席者を迎え、市 教育振興大会を盛大に開催しました。

第1部では、教育の振興に寄与された方や 様々な分野で功績のあった方に、感謝状や表彰 状が贈られました。

第2部のアトラクションでは、上野小5年の 冨山杏美さんによる作文発表、NPO法人総合体 操クラブJewelの児童生徒による新体操の演技 や、第二中学校の打楽器アンサンブル演奏が披 露されました。



本庁で「休日窓口」を開設しています

平日に市役所へ来庁できない方に利用していただ ! ○開 設 日 毎月第4日曜日(年末年始は除く) くため、休日に市民課の一部業務の窓口を平成27年 ↓ ○開設時間 9時00分~12時00分 1月から開設しています。

なお取り扱い業務が限られますので、事前に十分 ご確認のうえご利用ください。

■問い合わせ■ 総務課 庶務法制グループ ☎52-1111 (内線317)

13時00分~17時00分

○業務内容

- ・各種証明書の交付
- ・パスポートの交付(事前申請されたもののみ)
- ・税務に関する証明書の交付 (電磁データで管理される証明の交付のみ)



地域医療を考える



2月22日、市文化センターで「続・地域医療 を考える」研修会が、昨年度に引き続き開催さ れました。これは、地域医療が抱える様々な問 題とその解決策を、医療従事者と地域住民が共 に考え討議することを目的として開かれたもの です。

研修会では、講演や総合討論を行い、誰にで も分かりやすいよう身近な内容が取り上げら れ、訪れた人は熱心に耳を傾けていました。

社会福祉大会

2月18日、市社会福祉協議会合併10周年「社 会福祉大会」が開催されました。大会では、書 道パフォーマンスや講演の後、社会福祉に貢献 された方や団体に、表彰状や感謝状の贈呈が行 われました。

書家の金澤泰子さんによる講演では、ダウン 症で生まれてきた娘翔子さんが、書家として成 長する姿について、ユーモアを交えながら語 り、来場者は時間を忘れて聞き入っていました。



▲金澤翔子さんによる書道パフォーマンス

県民健康づくり表彰

県民健康づくり表彰式(主催:茨城県)が2 月16日に県庁で行われ、常陸大宮市が県総合健 診協会から表彰されました。市が特定健診や各 種がん検診事業を積極的に推進することで、住 民の健康管理や健康増進に貢献したことに対し 贈られたものです。

今後とも、各地域の健康づくり推進員や関係 団体の協力を得ながら、市民の健康づくりのた めに引き続き早期発見・重症化予防に取り組ん でいきます。



▲表彰を受けた市健康推進課

美しい水十甲づくり表彰

県美しい水土里づくり優良活動表彰で、「富 岡 | 里づくりの会(坂本忠夫代表)が、県農林 水産部長賞を受賞しました。

これは、農村地域が有する資源を守り、農地 や農業用施設等を良好な状態で保全・管理して いる団体に対して行われます。

「富岡」里づくりの会では、農業者や区、関 係団体が協力して幅広い活動を行っていて、更 なる促進が期待されています。



▲受賞された「富岡」里づくりの会の皆さん



給食米が寄贈されました

ひまわり農園 (尾崎勇代表) から、児童生徒 においしいお米を食べてほしいと、市に精米 400kg の寄贈がありました。

尾崎さんは、4 haの水田で無農薬栽培に挑戦 し、不良米を水田に戻す方法や、窒素分をほと んど与えない肥料配分など独自の栽培方法によ り、4年がかりで食味指標86という米作りに成 功しました。

このお米は、3月初旬に各学校の給食に配膳 され、子どもたちのもとへ届きました。



▲お米を寄贈したひまわり農園の尾崎代表(右端)

青少年相談員研修会



▲青少年の心理状態について話す鈴木先生

市文化センターで、2月17日に「第2ブロック (常陸太田・大子・常陸大宮) 青少年相談員研修 会|が行われました。

初めに県青少年心理アドバイザーの鈴木宏子先 生による講演会が行われ、現代の青少年の置かれ た状況や特徴、相談員の接し方などについて語り ました。その後分科会で、相談員相互の活動状況 について情報交換を行うなど、有意義な研修会と なりました。

標語表彰 ~アユの放流体験~

3月3日、「水辺に親しむ体験学習」標語コン クールの表彰式が行われ、大賀小学校の5、6年 生に表彰状が授与されました(主催:茨城県内水 面漁業協同組合連合会)。

これは大賀小学校が昨年実施した、久慈川への アユの放流体験について標語にしたものです。

【入賞者】

常陸大宮市長賞	6年	藤田	莉穂
常陸大宮市教育長賞	5年	鹿嶋	蘭夢
県内水面漁業協同組合連合会長賞	6年	岩間	朱音
久慈川漁業協同組合長賞	5年	石田	桃花
	6年	日下	由菜



▲表彰式の様子



お礼の言葉を述べる▶ 藤田莉穂さん



※※※※※※※※※※ 消防本部接遇マナー講習会

2月17日、全消防職員を対象とした市民に対する接遇 マナー講習会を、消防本部多目的室で開催しました。

講師には、市内の有限会社スパークル代表取締役の星 野幸子さんを迎え、消防職員であると同時に社会人とし てのマナーをしっかり身につけることを目的に、接遇の 基礎である挨拶や身だしなみを学びました。また情報を 伝えるための言葉とそれ以外の表現要素を再確認し、電 話や緊急通報時の応対のポイントについて学びました。



参加した職員からは「実例を交えての説明が大変参考になり、今後の道しるべとなった」、「言 語表現と非言語表現を駆使し、相手に伝えていく大切さを知った |、「分かりやすく非常に勉強に なった」等、今後の消防人としての綱紀粛正に繋がる素晴らしい講習会となりました。

第9回常陸大宮市近郊交流卓球大会

開催日:3月1日

主 催:市卓球連盟(寺門信義会長)

場:西部総合公園体育館

参加チーム: 102チーム

【男子の部】

優 勝 Over Limit 準優勝 東海クラブ 第3位 茂木中学校A 真岡西中学校A

【女子の部】

優 勝 Over Limit 準優勝 益子中学校 第3位 真岡西中学校A 球友クラブJr.

市民からのまちのできごと

常陸大宮市近郊ミニバスケットボール大会(女子の部)

開催日:1月10、12日

È 催:常陸大宮フェアリーズミニバスケットボールスポーツ少年団(代表指導者 木村裕幸)

場:西部総合公園体育館 会

参加チーム: 市近郊12チーム



▲3位になった常陸大宮フェアリーズの皆さん

■決勝リーグ

優勝	2 位	3 位
菅谷東	長堀	常陸大宮
(那珂市)	(ひたちなか市)	フェアリーズ

■予選リーグ

	1 位	2 位	3 位	4 位
Α	常陸大宮	あおいJr	常北	那珂湊二
A	フェアリーズ	(常陸太田市)	(城里町)	(ひたちなか市)
В	菅谷東	石神	前渡	田彦
D	(那珂市)	(東海村)	(ひたちなか市)	(ひたちなか市)
C	長堀	大子エレメンタリー	桂	金砂郷
	(ひたちなか市)	(大子町)	(城里町)	(常陸太田市)



スポーツクラスでたまる25情報目(施大服))

2月21日、旧大場小学校体育館で、スポーツクラブひたまる25主催のニュースポーツ交流大会 が開催されました。

「楽しみの囲い込みをしない」がモットーのひたまる25らしく、和気あいあいとした雰囲気の 中、会員と飛び入り参加の人たちで、ユニカールとスポーツ吹矢、グラウンドゴルフの3種目で 勝ち負けを競い合いました。

寒い中での開催でしたが、参加者は適度な運動で汗を流し、健康増進を図ることができました。

ターゲットの中心に最も近くストーンを置いたのは どちらでしょうか?接戦の場合は、メジャーで距離を測ります。



▲手前に2つ見えるのはユニカールのコート



さて、どちらが 近いかな?







▲表彰式 賞品は、ひたまる25会員が栽培したいちごでした

<常時会員募集中>

現在スポーツクラブひたまる25の会員数は、約70 人です。旧大場小学校を拠点として、様々な生涯ス ポーツ教室や市民誰もが参加できるイベントを実施し ていく予定です。皆さんもぜひ入会し、一緒に楽しい クラブを作り上げましょう。

【問い合わせ】

アシスタントマネージャー・小室 2080-5075-3921

-ツクラブひたまる 25 とは…

平成25年10月に設立された総合型地域スポーツクラブひたまる25。生涯スポーツ社会の実現の ため、成人の週1回以上のスポーツ実施率が50%となること等を目指して、文部科学省が実施す るスポーツ推進施策の一つがこのクラブです。幅広い年代の市民が、各自の興味関心・競技レベ ルに合わせて、自由にスポーツに取り組める環境を提供しています。

現在は、旧大場小学校(小野451)を拠点としていますが、その他の地域でも要望があれば、ク ラブ活動を展開させることが可能です。興味がある方や、自分の地域にも地域密着型のスポーツ クラブを実現させてみたい方は、下記までお気軽にご相談ください。

■問い合わせ■ 生涯学習課 スポーツ推進グループ ☎52 - 1111 (内線343)